

平成 30 年 7 月 28 日
予 報 部

台風第 12 号に関する気象情報

7 月 28 日 11 時現在の台風第 12 号に関する概要や留意事項を別添の通りお知らせします。

問合せ先：予報部 予報課 電話 03-3211-8303

台風第12号について(7月28日11時)

<台風> 強い台風第12号は、28日10時現在、八丈島の東の海上を北北西に進んでいます。今後、台風は、次第に西よりに進路をかえて、28日夜遅くから29日未明にかけて強い勢力を維持したまま、東海地方から紀伊半島に上陸する見込みです。台風はその後、西日本を減速しながら西へ進み、30日夜には東シナ海に達する見込みです。

<大雨> 台風接近に伴い、近畿地方から東日本では雨雲がかかっており、東斜面を中心に大雨となるおそれがあります。その後も台風周辺の雨雲により、東日本では29日朝にかけて、先日の豪雨による被災地を含む西日本では28日夜遅くから30日にかけて、所によっては非常に激しい雨が降り、局地的には1時間80ミリ以上の猛烈な雨となる見込みです。

29日12時までの24時間の雨量は多いところで関東甲信地方と東海地方で400ミリ、四国地方で300ミリなど広い範囲で大雨となるおそれがあります。その後も30日12時までの24時間に、西日本の広い範囲で100～300ミリの雨が降るでしょう。

<暴風・高波> 台風は速度が速く、東日本と近畿地方は台風の接近に伴い風が急に強まり、28日昼過ぎから29日午前中にかけて、猛烈な風が吹き、海は猛烈なしけとなる見込みです。

<高潮> 28日から29日にかけては大潮の時期にあたり、東日本と西日本では、台風が接近する時間帯や満潮の時間帯を中心に高潮のおそれがあります。

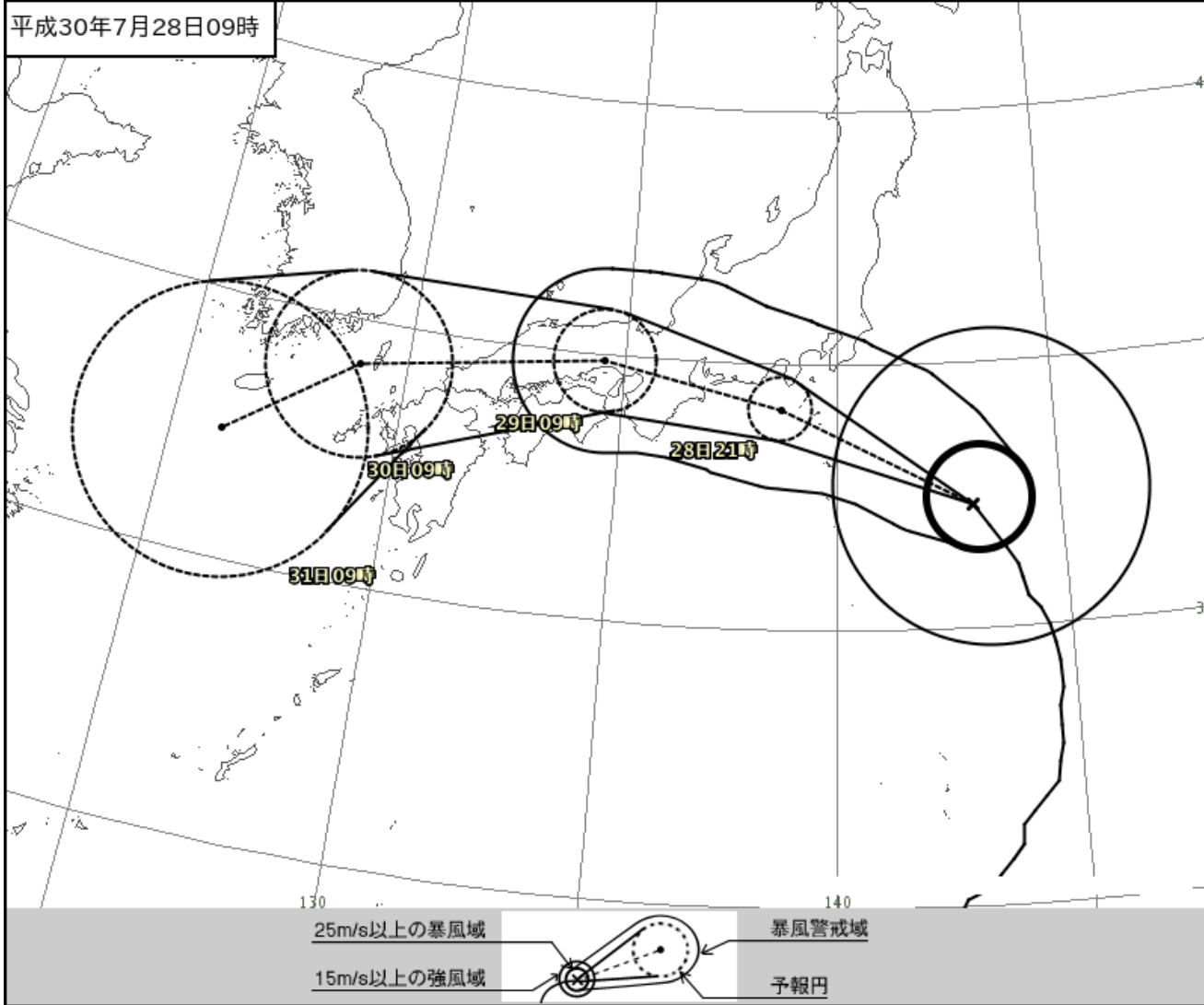
<警戒事項> 大雨による土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、暴風、うねりを伴った高波、高潮に厳重に警戒し、落雷、竜巻などの激しい突風に十分注意してください。各地の気象台の発表する警報・注意報など気象情報に留意するとともに、危険度分布を活用し、市町村の避難勧告等に従って、早め早めの避難をお願いします。特に、先日の豪雨で被災した地域では、市町村からの避難に関する情報に留意願います。

台風第12号の進路予報

7月28日
10時時点の資料

台風第12号 (ジョンダリ)平成30年07月28日09時50分 発表

＜28日09時の実況＞	
大きさ	-
強さ	強い
存在地域	八丈島の東南東約310km
中心位置	北緯 32度20分(32.3度) 東経 143度00分(143.0度)
進行方向、速さ	北北西 45km/h
中心気圧	970hPa
中心付近の最大風速	35m/s
最大瞬間風速	50m/s
25m/s以上の暴風域	北東側 130km 南西側 90km
15m/s以上の強風域	北東側 390km 南西側 280km
＜28日21時の予報＞	
強さ	強い
存在地域	石原崎の南南西約50km
進行方向、速さ	西北西 35km/h
中心気圧	970hPa
中心付近の最大風速	35m/s
最大瞬間風速	50m/s
予報円の半径	70km
暴風警戒域	北東側 200km 南西側 170km
＜29日09時の予報＞	
強さ	-
存在地域	姫路市付近
進行方向、速さ	西 35km/h
中心気圧	985hPa
最大風速	30m/s
最大瞬間風速	40m/s
予報円の半径	110km
暴風警戒域	全域 200km
＜30日09時の予報＞	
強さ	-
存在地域	対馬市の西約50km
進行方向、速さ	西 20km/h
中心気圧	994hPa
最大風速	20m/s
最大瞬間風速	30m/s
予報円の半径	200km
＜31日09時の予報＞	
強さ	-
存在地域	熱帯低気圧
進行方向、速さ	東シナ海 南西 ゆっくり
中心気圧	998hPa
予報円の半径	310km



今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

(台風情報：<https://www.jma.go.jp/jp/typh/>)